○水生生物モニタリング調査結果一覧(いわき市沖M)

<いわき市沖M 水質底質採取項目>

項目	一般分	析項目		放射性物質分析項目										
調査地点	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)								
M - 2	0	0	0	0	0	0								

<いわき市沖M 現場測定項目>

項目	調査緯月	度・経度	調査日時			水質		底	その他			
調査地点	緯度	経度	日	時刻(水)	時刻(泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度(m)
M-2(表層)	37. 1996°	141. 0853°	H29. 10. 17	08:06	08:21	18. 1	18. 1	泥混砂	7. 5Y4/2	貝殼片	42. 4	7.5
M-2(下層)	37. 1990	141.0853	п29. 10. 17	07:48								1.5

<いわき市沖M 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目				調査日時		BOD	COD	DO	電気伝導率	塩分	TOC	SS	濁度	Cs-134	Cs-137	Sr-90
調査地点	緯度	経度	日	時刻		(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mS/m)		(mg/L)	(mg/L)	(度)	(Bq/L)	(Bq/L)	(Bq/L)
M-2(表層)	27 1006°	141. 0853°	H20 10 17	08:06	8. 0	<0.5	1. 7	7. 9	4930	32.89	1.0	1	0.8	0.0019	0.0080	_
M-2(下層)	37. 1996		H29. 10. 17	07:48	8. 0	<0.5	1.4	7. 2	5020	33. 56	0.9	1	0.6	N. D. (0.0011)	0.0052	0.0012

注)N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<いわき市沖M 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目 調査緯度・経度			経度 調査日時								粒度組成										
グロ	则且种及 在及		加耳口吗		рН	酸化還元電位	含水率	IL	TOC	土粒子の密度	礫	粗砂	中砂	細砂	シルト	粘土	中央粒径	最大粒径	Cs-134	Cs-137	Sr-90
	结连	奴由		時刻		E _{N. H. E}					$(2\sim75\text{mm})$	$(0.85 \sim 2 \text{mm})$	(0.25∼0.85mm)	(0.075~0.25mm)	$(0.005{\sim}0.075 \text{mm})$	(0.005mm未満)					
調査地点	神及	胜及	Н	时刻		(mV)	(%)	(%)	(mg/g-dry)	(g/cm^3)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(mm)	(mm)	(Bq/kg-dry)	(Bq/kg-dry)	(Bq/kg-dry)
M - 2	37. 1996°	141. 0853°	H29. 10. 17	08:21	7. 9	244	26.8	1. 9	1.8	2. 781	1. 0	0.8	5. 7	89. 5	0.9	2.1	0. 17	4.8	2.6	19	N. D. (0. 13)

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<いわき市沖M 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯	度・経度	採取日	BB	⟨6回	В	目 科 学名 和名 個		個体数	採取重量		特記事項		放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90	
地点	1/4/2001/1	緯度	経度	採収口	[7]	和啊	Ħ	1-1	子名	和拍	1回143数	(kg-wet)	成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	(Bq/kg-wet)
					軟体動物	頭足	十腕形	コウイカ	Sepia andreana	エゾハリイカ	1	0.014	未成体	_	-	N. D.	N. D. (2.8)	N. D. (2.3)	_
					軟体動物	頭足	八腕形	マタ゛コ	Paroctopus dofleini	ミズダコ	1	1. 1	成体	_	_	N. D.	N. D. (0. 33)	N. D. (0. 32)	_
					脊椎動物	硬骨魚	カサコ゛	ホウホ゛ウ	Lepidotrigla microptera	カナガシラ	12	2. 5	未成魚/成魚	エビ類	内臓除去	1.65	0.35	1.3	<u> </u>
			96° 141. 0853°	H29. 10. 17	脊椎動物	硬骨魚	カレイ	カレイ	Pleuronichthys japonicus	ナガレメイタガレイ	11	1. 5	未成魚/成魚	貝類、端脚類、エビ類	内臓除去	0.66	N. D. (0. 36)	0.66	<u> </u>
N. 4		05 15000			脊椎動物	硬骨魚	カレイ	カレイ	Pleuronectes yokohamae	マコガレイ	5	0.89	未成魚/成魚	空胃	内臓除去	1. 1	N. D. (0. 37)	1.1	_
M-1 M-2	久之浜沖	37. 1736° 37. 1996°			脊椎動物	硬骨魚	カレイ	カレイ	Pleuronichthys cornutus	メイタガレイ	1	0.39	成魚	空胃	内臓除去	2.09	0. 29	1.8	<u> </u>
M-2 M-3	人之供作	37. 2324°		1129. 10. 17	脊椎動物	硬骨魚	カレイ	ヒラメ	Pseudorhombus cinnamoneus	ガンゾウビラメ	5	0.16	未成魚	カニ類、エビ類、ゴカイ類、タ	魚類 内臓除去	0.59	N. D. (0.55)	0. 59	_
in o					脊椎動物	硬骨魚	カレイ	ヒラメ	Paralichthys olivaceus	ヒラメ	3	2. 5	未成魚/成魚	空胃	内臓除去	1.3	N. D. (0. 25)	1.3	0.018
					脊椎動物	硬骨魚	スス゛キ	タイ	Pagrus major	マダイ	2	2. 1	成魚	貝類	内臓除去	1. 2	N. D. (0.40)	1.2	_
					脊椎動物	硬骨魚	フク゛	カワハキ゛	Stephanolepis cirrhifer	カワハギ	2	0. 25	成魚	カニ類、エビ類	内臓除去	N. D.	N. D. (0. 43)	N. D. (0. 38)	_
					脊椎動物	軟骨魚	カスサ゛メ	カスサ゛メ	Squatina japonica	カスザメ	2	5. 1	未成魚	トカケ゛キ゛ス゛	内臓除去	5. 54	0.64	4.9	_
					脊椎動物	軟骨魚	カ゛ンキ゛エイ	カ゛ンキ゛エイ	Okamejei kenojei	コモンカスベ	3	2. 2	未成魚	エビ類	内臓除去	4. 37	0.67	3. 7	0. 20
				H29. 10. 17	軟体動物	腹足	古腹足	ミミカ゛イ	Haliotis sp.	アワビ類	2	0. 23	成体	_	軟体部	0.83	N. D. (0.41)	0.83	_
M-4	久之浜沿岸	_	_		棘皮動物	ウニ	ホンウニ	オオハ゛フンウニ	Strongylocentrotus nudus	キタムラサキウニ	5	0.49	成体	_	_	1.0	N. D. (0. 27)	1.0	_
WI-4	人之供石戶	_	_		脊椎動物	硬骨魚	カサコ゛	アイナメ	Hexagrammos otakii	アイナメ	1	0.038	未成魚	_	_	N. D.	N. D. (1. 5)	N. D. (1.4)	_
					脊椎動物	硬骨魚	カサコ゛	フサカサコ゛	Sebastes cheni	シロメバル	12	0.18	未成魚	環形動物類、バ類	内臓除去	0.85	N. D. (0.40)	0.85	_

^{※1:}生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

^{※2:}水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

^{※3:}複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

^{※4:}生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、 内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、 除去して測定した。

^{※5:}プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで漉した残留物を指す。

^{※6:}河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

^{※7:} N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

^{※8:}放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。